

**「視覚支援学校・視覚障害者情報センター改築設計公募型プロポーザル」
質問回答書**

令和2年1月29日

番号	質 問 事 項	回 答
1	委託業務に仮設校舎設計が含まれますが、仮設校舎を使用しない提案をすることは可能でしょうか。	提案は可能です。 ただし、要項Ⅳ－5に記載のとおり、仮設校舎・仮設情報センターの建設に係る計画内容は本プロポーザルの審査対象とはしません。
2	仮設校舎等は計画敷地内に建設すると考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。 ただし、視覚障害者情報センターの録音室については、設計業務において検討します。 なお、要項Ⅳ－5に記載のとおり、仮設校舎・仮設情報センターの建設に係る計画内容は本プロポーザルの審査対象とはしません。
3	仮設校舎の建設位置について制限など特にないものと考えてよろしいでしょうか。	位置の指定はありません。配置の検討については、基本構想7に留意願います。 ただし、視覚障害者情報センターの録音室については、設計業務において検討します。 なお、要項Ⅳ－5に記載のとおり、仮設校舎・仮設情報センターの建設に係る計画内容は本プロポーザルの審査対象とはしません。

4	<p>仮設校舎建設から新築工事等の工事期間中は、グラウンド並びに体育館の利用は中止するとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>グラウンドは使用できないものと想定していますが、学校教育の実施上、体育館については使用できない期間が生じないようにする必要があるため、事業スケジュール（案）以外のスケジュールを提案することも可能とします。</p>
5	<p>幼稚部の給食は、食堂サービスまたは教室配膳のどちらの想定でしょうか。</p>	<p>原則として食堂になりますが、年少幼児等は教室で昼食を取る場合もあります。</p>
6	<p>現地見学の際に昼食は生徒・職員共に寄宿舎の食堂でとるとの説明がありました。幼稚部も同様でしょうか、もしくは幼稚部教室への配膳となりますでしょうか。</p>	
7	<p>グラウンド整備について、新築校舎等と一体的に整備するものと考えられますが、事業スケジュールによると、当該設計業務の完了は新築校舎等の設計完了の1年前となっております。意図をご教授ください。</p>	<p>それぞれの設計業務における単独の所用期間を想定で記載しているためです。 グラウンド設計の完了については、カリキュラム等も踏まえ、スケジュールを検討します。</p>
8	<p>別添2 P2 の同種類似業務において、小中一貫校で延べ面積 10,000 m² のものは、同種業務であると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>

9	<p>新校舎と整備中の寄宿舍との接続動線に関する要求についてご教示ください（室内通路で連結，屋根だけの渡り廊下で接続，接続せずに各玄関からの出入りとする等々）。</p> <p>また，仮設校舎段階での接続に関しても考え方をご教示ください。</p>	<p>新校舎と寄宿舍との間は，開放型渡り廊下での接続を想定しています。</p> <p>なお，仮設校舎と寄宿舍との接続も同様の想定です。</p>
1 0	<p>校舎・視覚情報センターの合築建物と，整備中の寄宿舍の基準法上の関係取り扱いについてご教示ください。</p> <p>可分不可分の主事判断や，敷地の一団地による仮想分割などについて現段階での指導についてご教示ください。</p>	<p>整備中の寄宿舍については，既存校舎等とは建築基準法上別棟としています。用途上不可分として計画通知を取得しています。</p>
1 1	<p>実施要項 別表 2 にて「校舎棟・屋内運動場・視覚障害者支援センターは建築基準法上の一の建物と区分されるように設計」とありますが，基本構想 p6 にて「視覚支援学校と情報センターは合築により整備する」とあります。どちらが正でしょうか。</p>	<p>視覚支援学校（校舎棟・屋内運動場）と視覚障害者情報センターを合築し，建築基準法上の一の建物となるように設計してください。</p>
1 2	<p>車（公用車・来校者・送迎者等）・バイクおよび，自転車の駐車・駐輪台数（必要数）をご教示ください。</p>	<p>整備中の寄宿舍北側に車 25 台程度の駐車場整備を予定（R2 工事）しており，さらに校地内に車 40 台程度の駐車スペースが必要です。</p>
1 3	<p>敷地内に整備すべき駐車場台数をご教示ください。また各機能ごと（支援学校，情報センター，寄宿舍）もしくは職員・学校来校者・臨床実習</p>	<p>また，学校では公用車としてマイクロバス・普通自動車を各 1 台（計 2 台）所有しており，その車庫が必要です。</p>

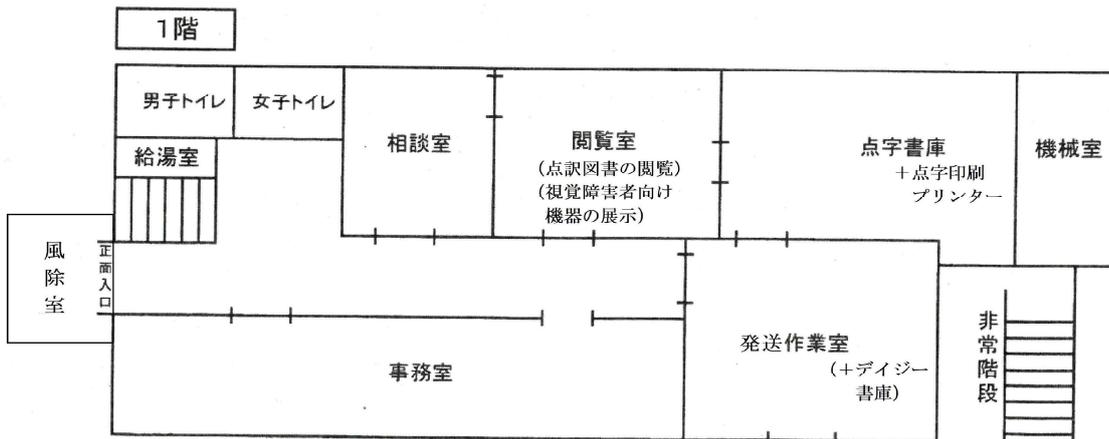
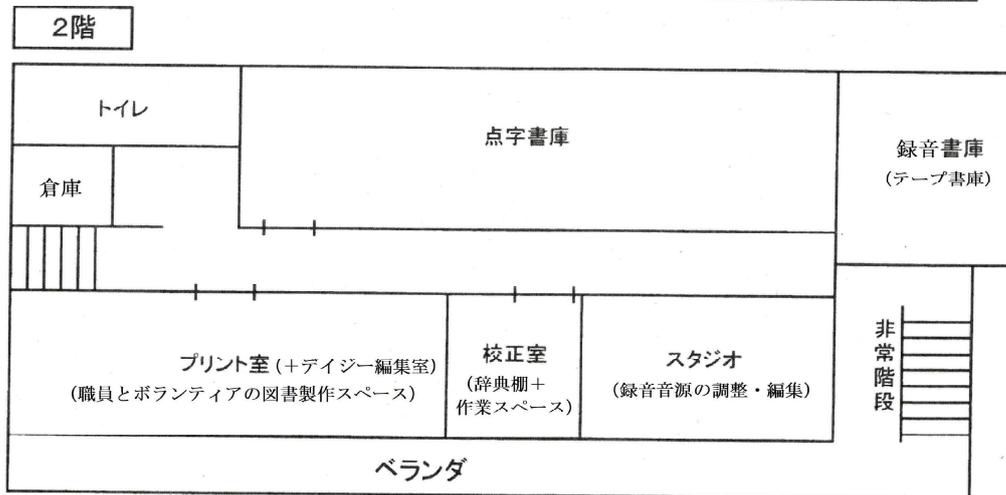
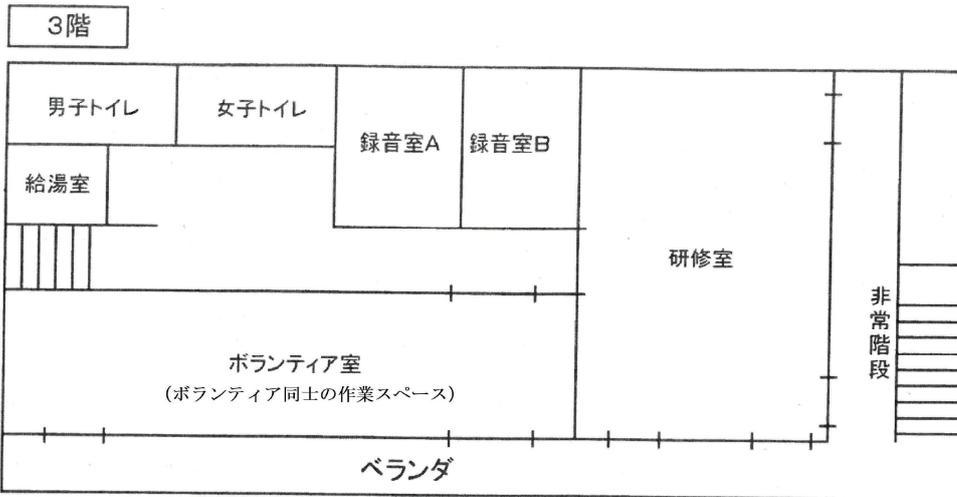
	室来校者・利用者ごと等の内訳数がございましたら合わせてご教示ください。	
1 4	送迎，来客，職員（視覚支援学校，視覚障害者情報センター，寄宿舎）における駐車台数はそれぞれの程度の想定でしょうか。	
1 5	駐車台数について条件等があればお教えてください。	
1 6	新寄宿舎の北側，東側（既存寄宿舎の跡地）の利用計画が決まっていれば，ご教示ください。	北側は駐車場（R2 整備予定），東側は今後の設計内容によります（一部，新校舎等エリアとなることも想定）。
1 7	別表 2 に記載の特別教室の中で，幼稚部が使用する部屋をご教示ください。	分類「普通教室等」の幼稚部教室（3 室），「特別教室等」のプレールーム（うち 1 室）が幼稚部用の専有教室となります。 なお，幼稚園設置基準が適用され，園庭等の整備も必要です。
1 8	屋内運動場の想定競技をご教示ください。	小中学校，高等学校で行う通常の運動競技（走，投，器械運動等）の外，視覚障害者スポーツ（フロアバレーボール，ゴールボール，サウンドテーブルテニス，ブラインドテニス，ボッチャ等）を行っています。
1 9	別図 3 の交流の門は現在使用して	教育活動で宮城教育大学附属小学校・

	<p>おりますでしょうか。</p>	<p>視覚支援学校両校児童の移動が必要なときに使用しています。</p>
20	<p>基本構想（7項・8項）において、視覚支援学校と情報センターの整備概要「②施設の専門的な機能」の項目にそれぞれ「視覚補助具や視覚補助器具などの貸し出し、保管、展示などの一括管理ができる独立した空間を整備すること」と記載されていますが、別表2では情報センターのみ「機器展示室・機器講習室」の記載があります。どちらを正とすべきかご教示ください。</p>	<p>視覚支援学校の「センター的機能」は、県内の視覚障害教育を支援する役割です。そのため、必要な視覚補助具や器具の保管・展示は、校内の「資料室」「相談室（うち1室）」を活用することを想定しています。</p> <p>情報センターの「機器展示室・機器講習室」は、視覚支援学校の機能とは別室になります。</p>
21	<p>基本構想（9項）に「教室と実習室はエリア分け」との記載がありますが、ここでいう実習室とは別表2の「臨床実習室」と「臨床実習予診室」と理解してよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
22	<p>基本構想（6項）に「支援学校と情報センターの配置及び高層化については、設計業務において議論する」とあり、（10項）には「RC造4階建てまたは3階建て」との記載がありますが、それぞれの階数は提案によると理解してよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p> <p>設計業務において提案のもとに協議の上、決定します。</p>
23	<p>既存の視覚障害者情報センターの平面図（間取り図）があれば頂けないでしょうか。</p>	<p>視覚支援学校及び視覚障害者情報センターの既存間取り図は添付図1のとおりです。</p>

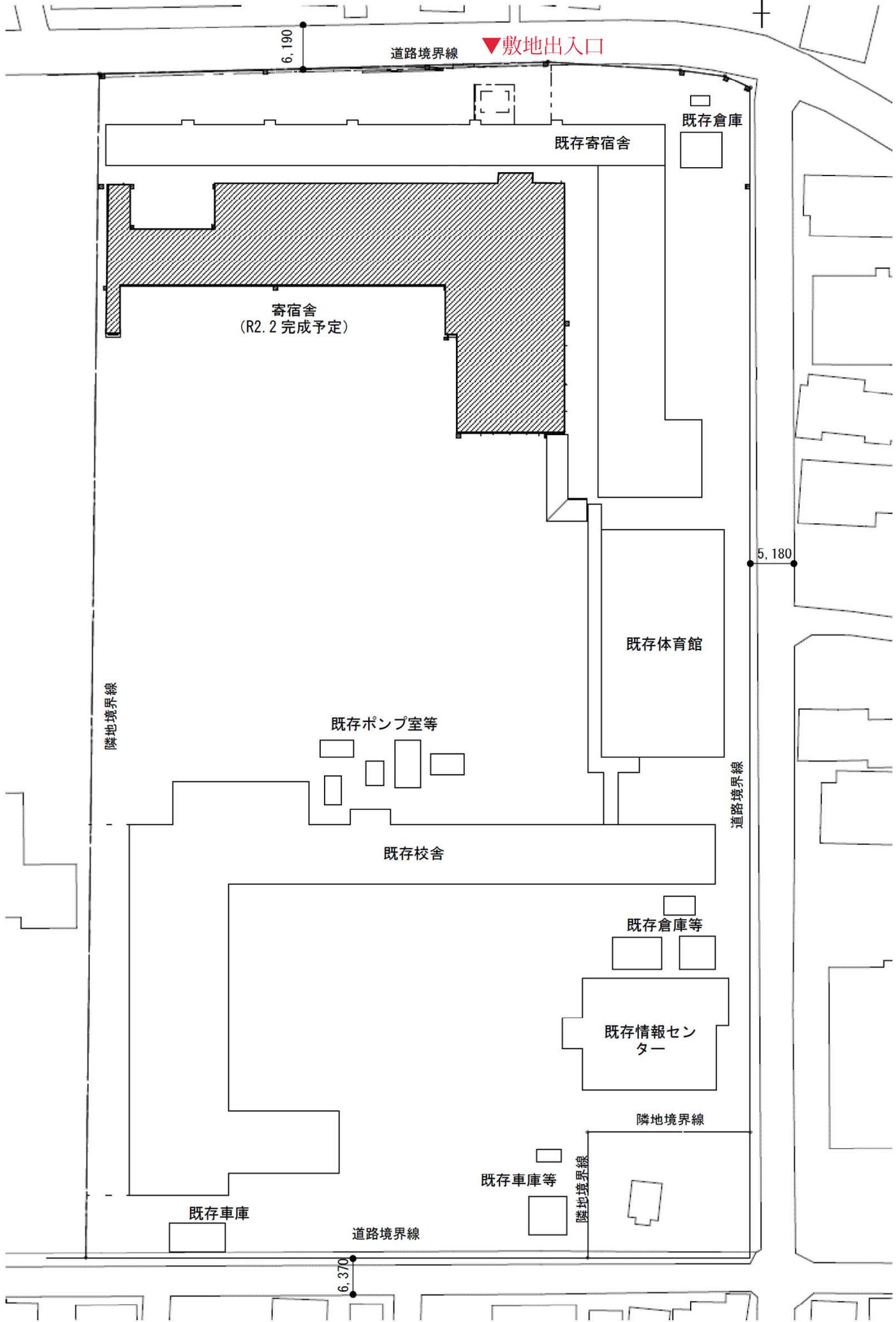
24	<p>参加申込書・技術提案書作成要領の1-(2)-ホー(ロ)-cにおける建築士法第24条の4に基づく帳簿の写しは、業務記録台帳の写しと考えるとよろしいでしょうか。</p>	<p>任意の帳簿や台帳ではなく、建築士法第24条の4に基づく帳簿としてください。</p> <p>なお、記載内容すべてを明確に証明できる書類の添付があれば、要項に例示しているすべての書類の添付がなくても支障ありません。</p>
25	<p>新設寄宿舍に入舎する利用者の想定人数、および年齢層についてご教示ください。</p>	<p>新寄宿舍の定員は24名です。</p> <p>小学生から成人(20歳以上)までの児童生徒が入舎します。</p> <p>なお、男女を階で分けています。</p>
26	<p>新設寄宿舍の玄関、食材等搬入口、またそれに対する敷地出入口の位置をご教示ください。</p>	<p>新設寄宿舍の玄関、食材等搬入口に対する敷地出入口は添付図2のとおり想定しています。</p> <p>その他の出入口は今後の設計内容によります。</p>
27	<p>寄宿舍利用の生徒について、学校生活のスケジュールを教えてください。</p> <p>月曜日から木曜日滞在。金曜日授業終了後、帰省。月曜日、朝登校でよろしいでしょうか。</p>	<p>小学部から高等部普通科までの児童生徒は、質問のとおりです。</p> <p>理療科・保健理療科の成人舎生は、日曜日の夕方に寄宿舍に戻って宿泊する生徒もいます。</p>
28	<p>スクールバスの利用人数、および利用者の年齢層についてご教示ください。</p>	<p>現在は約20名です。</p> <p>小学生から成人(20歳以上)までの児童生徒が利用します。</p>
29	<p>保護者等の送迎により通学している人数、および利用者の年齢層について</p>	<p>【視覚支援学校】</p> <p>15名程度です。</p>

	<p>てご教示ください。</p>	<p>幼稚部から高等部普通科生徒までが対象です。（寄宿舎生送迎を含む。）</p> <p>車いす等の利用や福祉車両を利用したの送迎もあります。また、放課後ケア事業所（約10事業所）が送迎で利用することがあります。</p> <p>【視覚障害者情報センター】</p> <p>幼児から高齢者まで幅広い年代の方々が利用しますが、中でも50代～70代の方が多くなっています。</p>
30	<p>敷地の測量図，またはCADデータがございましたらご提供いただけますでしょうか。</p>	<p>測量図はありません。敷地図（PDFデータ）は添付図3のとおりです。</p>
31	<p>縮尺が分かる敷地図がございましたらご提供ください。</p>	
32	<p>現在，中庭等の植栽について，基本移植という考え方でよろしいでしょうか。</p> <p>工事中について敷地内，植えかえの作業は必要でしょうか。</p>	<p>植栽については，基本的には新植とし，既存の中庭等の植栽は伐採・抜根となることを想定していますが，一部，移植を検討している植栽等については，設計段階で別途協議したいと考えています。</p>
33	<p>外構・既存植栽について，整備方針があればお教えください。</p>	

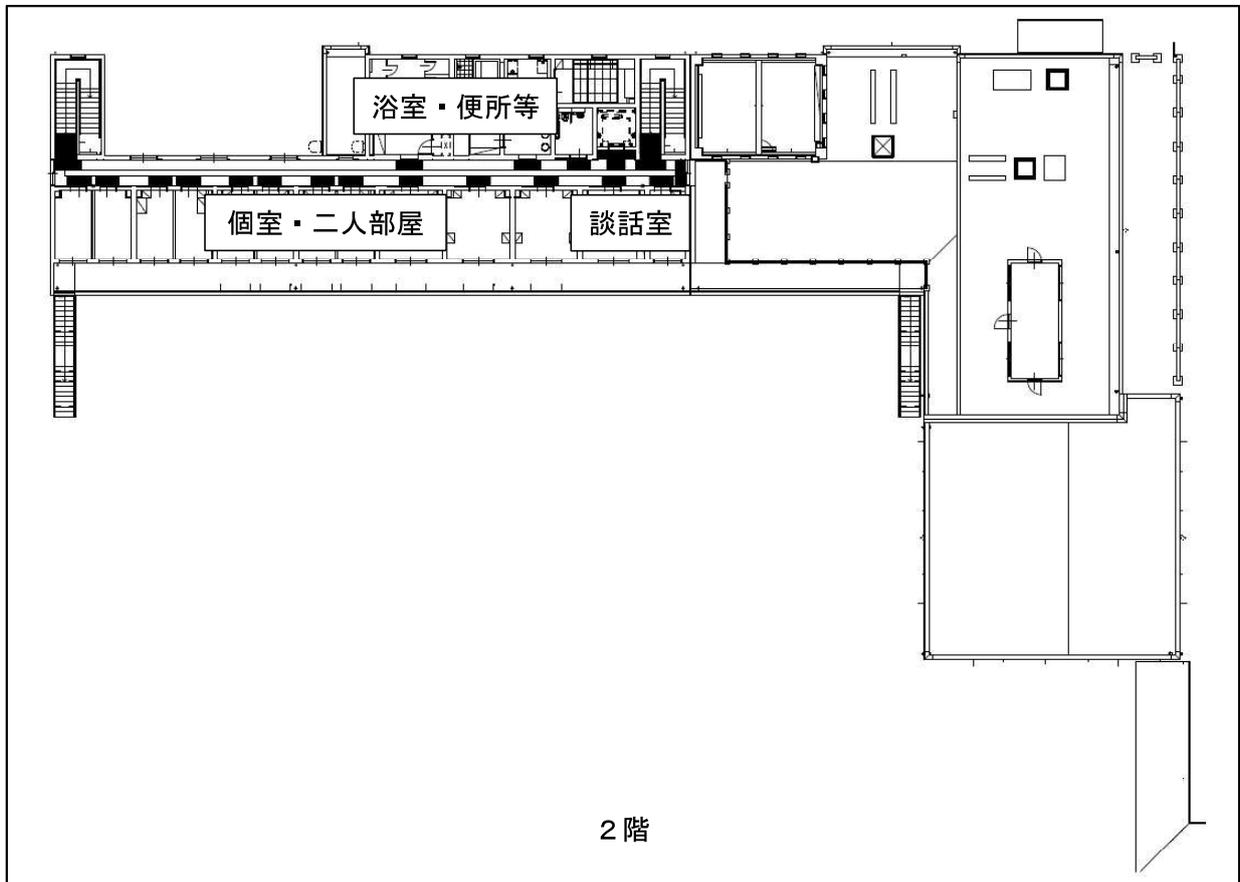
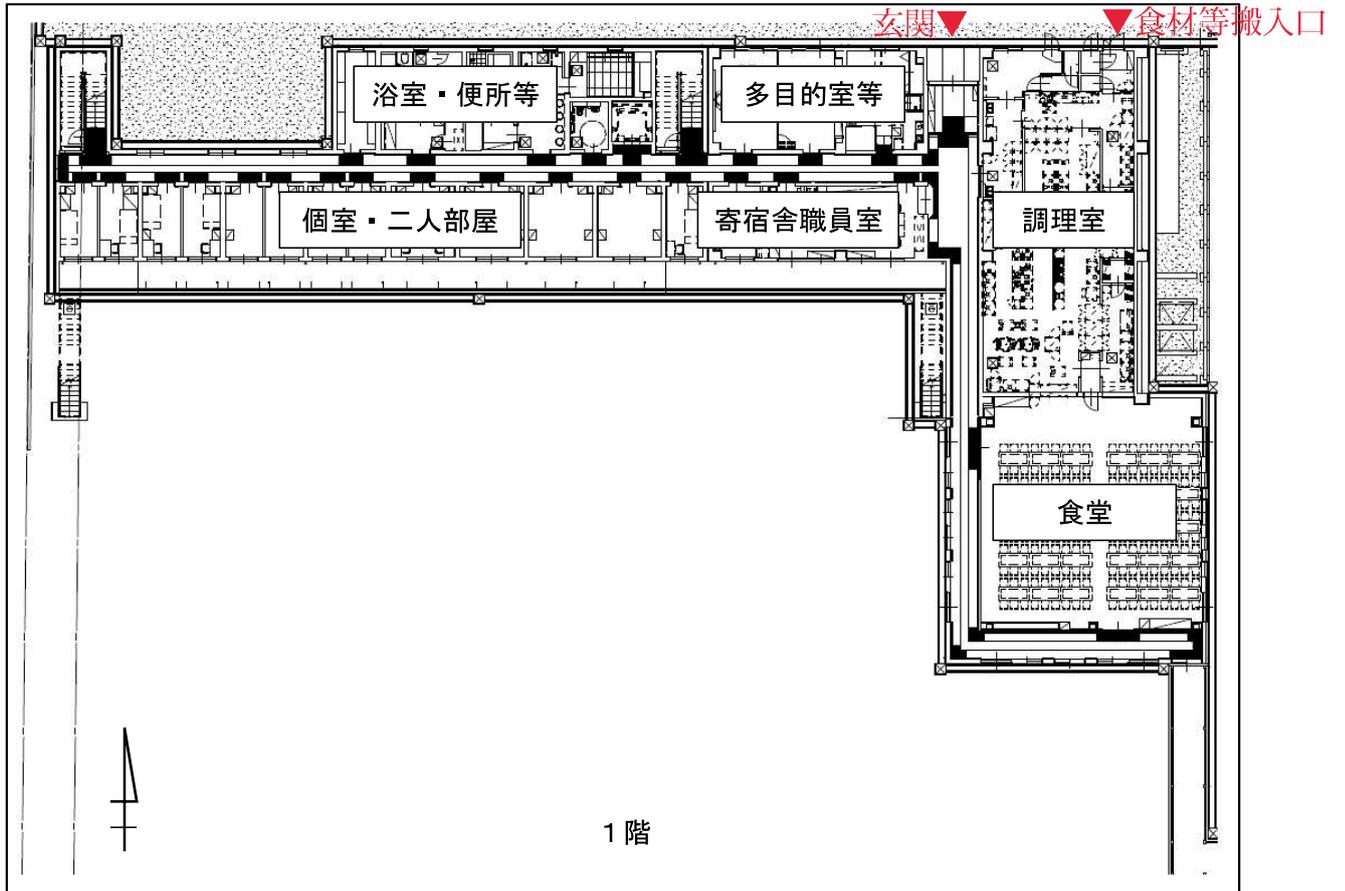
宮城県視覚障害者情報センター平面図



現況配置図



寄宿舎平面図



敷地図

